

第5回SCIXカップ 女子7人制ラグビーフットボール大会 実施報告書



令和元年11月16日・17日

特定非営利活動法人
スポーツ・コミュニティ・アンド・インテリジェンス機構



この大会は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施されています。

【実施要項】

1. 主 催 特定非営利活動法人スポーツ・コミュニティ・アンド・インテリジェンス機構(SCIX)
2. 後 援 神戸市教育委員会 神戸市スポーツ教育協会
3. 日 時 令和1年 11 月 16 日(土)、17 日(日)
4. 会 場 神戸製鋼灘浜グラウンド人工芝・天然芝
5. 参加チームおよび参加選手の資格
 - 《中学の部》 (1)関西協会に所属する団体で参加希望チームを募り、エキシビジョンマッチを行う。
 - 《大人の部》 (1)関西協会に所属する団体で参加希望チームを募り、エキシビジョンマッチを行う。
 - 《高校の部》 (1)参加チームは当該都道府県のラグビーフットボール協会に加盟していること。
(2)参加選手の資格は所属長が身体、人物など適当と認めたもので、次の諸項に該当する者であること。
 - ア. (公財)日本ラグビーフットボール協会に個人登録をしている者。
 - イ. 年齢は、平成 15(2003)年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。
 - ウ. 平成 30 年 4 月 2 日以降に入学した 1 年生は大会出場を認めない。但し、中学生においてラグビー部もしくはラグビースクール等に所属していた生徒で、当該所属長が認めた選手はこの限りではない。
 - (3)(公財)日本ラグビーフットボール協会の「日本協会 選手・役員規定」に違反する者は参加できない。
 - (4)その他、参加資格に疑義がある場合は主催者で裁定する。
6. 競技方法および競技規則
 - (1)試合は 7 分ハーフの前後半。予選リーグ戦を行い、その後順位決定戦を行う。
 - (2)試合組み合わせは、大会本部で決定する。
 - (3)平成 30 年度(公財)日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。
 - (4)試合時間中に勝敗が決まらない場合は引き分けとし、次回戦への出場チームは以下の順で決定する。
 - ①トライ数の多いチーム。
 - ②トライ数も同数の場合はトライ後のゴール数の多いチーム。
 - ③上記で決定できない場合は抽選で決める。
7. 罰 則
 - (1)資格を偽った者、参加資格のない者が参加した場合は、そのチームを大会より除名し、事態発見のときの相手チームを勝者とし、それ以前のものには触れない。
 - (2)その他スポーツマンシップに反する行為があった場合前項に準ずる。
8. 表 彰 優勝チーム及び大会 MVP を表彰する。
9. 記録・撮影 本大会はスポーツ振興くじ助成事業の公式記録として写真、動画の撮影を行う。また各種報道機関による取材・録画が行われる場合もあり、それらの記録は新聞やテレビ、製作物(ホームページ等)に使用する場合がある。参加チーム代表者は所属長、保護者、選手にその承認を得るとともに承諾書に署名・捺印し、SCIX 事務局に提出すること。
10. 参加チーム数 関西協会(北信越・東海・近畿・中国・四国)に所属する団体でオープン参加。
チーム編成は 1 チーム 10 名以上とし、合同チームでも参加可能とする。
11. 参加手続 所定の参加申込書1通と選手が所属している府県協会長の承認を得た参加申込書を添

付し、各チームとりまとめて令和1年10月18日(金)までに SCIX 事務局宛提出すること。
但し、申込書提出後負傷その他の事由により選手を変更する場合は、大会当日書面(所定のメンバー変更申請書)を大会本部に届出てその承認を受けること。

12. 費用 (1)旅費、医療費、宿泊費等の経費はすべて自己負担とする。
(2)試合中に発生した負傷等の医療費その他の経費は当該チームの負担とする。但し、主催者において特に必要と認めた場合は、その一部を補助することがある。
(3)出場選手については主催者負担で傷害保険に加入するが、当該チームにおいても別途配慮すること。
13. 健康管理 大会参加に当たっては、あらかじめ健康診断を受けさせるなど、選手の健康管理には十分留意すること。

【大会事務局】SCIX事務局

〒651-8585 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通2丁目2-4

TEL:078-261-4046 FAX:078-261-4074

メールアドレス:takagi.satoshi@kobelco.com(担当:高木聡)

携帯:070-2276-8439

以上

【11月16日(土) 大会プール予選会】

■タイムスケジュール

	8:00		スタッフ集合 会場設営	
	9:00～		各チーム集合・着替え	
	9:10～		代表者会議	
	9:30～		ウォーミングアップ	
①	10:00～10:15	A	京都成章 B	合同1
②	10:20～10:35	B	石見智翠館 A	四日市メリノール学院
③	10:40～10:55	C	Hanazono Hollyhocks	石見智翠館 B
④	11:00～11:15	D	神戸甲北	石見智翠館 C
⑤	11:20～11:35	E	鳴門渦潮	SCIX
⑥	11:40～11:55	A	京都成章 B	合同3
⑦	12:00～12:15	B	石見智翠館 A	合同2
	～15:00		コベルコスティーラーズ VS NTTドコモ	
⑧	15:00～15:15	C	Hanazono Hollyhocks	京都成章 A
⑨	15:20～15:35	D	神戸甲北	福岡レディース
⑩	15:40～15:55	E	鳴門渦潮	Rugirl-7WES
⑪	16:00～16:15	A	合同1	合同3
⑫	16:20～16:35	B	四日市メリノール学院	合同2
⑬	16:40～16:55	C	石見智翠館 B	京都成章 A

⑭	17:00～17:15	D	石見智翠館 C	福岡レディース
⑮	17:20～17:35	E	SCIX	Rugirl-7WEST
	17:45～		本部集計、本大会各プール発表	
	18:00		会場片づけ スタッフ解散	

■参加チーム

【高校の部】

SCIX、神戸甲北高校、Rugirl-7WEST、Hanazono Hollyhocks、京都成章高校、石見智翠館高校、福岡レディース、鳴門渦潮高校、四日市メリノール学院

合同 1:CRAZY GIRLS・BREEZE

合同 2:追手門高校・京都精華高校

合同 3:コンバインドチーム

高校生女子参加人数:285 名

■組み合わせ

【高校の部】

◎プールA

	京都成章B	合同1	合同3
京都成章B		①	⑥
合同1			⑪
合同3			

◎プールB

	石見智翠館 A	四日市メリノール学院	合同2
石見智翠館 A		②	⑦
四日市メリノール学院			⑫
合同2			

◎プールC

	Hanazono Hollyhocks	石見智翠館 B	京都成章A
Hanazono Hollyhocks		③	⑧
石見智翠館 B			⑬
京都成章A			

◎プールD

	神戸甲北	石見智翠館 C	福岡レディース
神戸甲北		④	⑨
石見智翠館 C			⑭
福岡レディース			

◎プール

	鳴門渦潮	SCIX	Rugirl-7WEST
鳴門渦潮		⑤	⑩
SCIX			⑮
Rugirl-7WEST			

No.	時間	プール	対戦成績(スコア)
①	10:00~10:15	A	京都成章B ○29-12× 合同1
	京都成章B	(9名)	1今明 2安井 3長瀬 4佐川 5園村 6向井 7小池 8高屋 9森田
	合同1(CRAZY GIRLS・BREEZE)	(8名)	1菅原 2前田 3向津 4夏原 5澤 6今村 7津波 8深田
②	10:20~10:35	B	石見智翠館A ○31-21× 四日市メリエール学院
	石見智翠館A	(9名)	1上原 2辰巳 3小牧 4米村 5下村 6石田 7金島 8南野 9渡邊
	四日市メリエール学院	(10名)	1宮波 2出口 3加藤 4荒木 5山田 6須股 7中西 8網岡 9逢阪 10渡邊
③	10:40~10:55	C	Hanazono Hollyhocks ×5-35○ 石見智翠館B
	Hanazono Hollyhocks	(7名)	1亀谷 2川西 3三宅 4奥村 5植松 6豊田 7和泉田
	石見智翠館B	(11名)	1齋藤 2大穂 3藤原 4農山 5神田 6藤田 7高井 8長利 9加藤 10中西 11尾崎
④	11:00~11:15	D	神戸甲北 ×0-51○ 石見智翠館C
	神戸甲北	(10名)	1小西 2太良木 3山本 4山下 5渡邊 6通山 7田中 8植田 9中嶺 10上田
	石見智翠館C	(9名)	1都世子 2上島 3川北 4新田 5永山 6川内 7向折戸 8今釘 9野口
⑤	11:20~11:35	E	鳴門渦潮 ○48-10× SCIX
	鳴門渦潮	(7名)	1松井 2幸泉 3近藤 4津田 5村松 6徳永 7征録
	SCIX	(10名)	1松本 2前川 3國本 4逢阪 5古川 6小西 7吉岡 8崎口 9小山 10横山
⑥	11:40~11:55	A	京都成章B ○33-14× 合同3
	京都成章B	(8名)	1今明 2安井 3長瀬 4園村 5向井 6小池 7森田 8高屋
	合同3(コンバインドチーム)	(14名)	1古川 2前川 3長利 4尾崎 5今釘 6小西 7内山 8幸泉 9仙谷 10網岡 11逢阪 12渡邊 13山
⑦	12:00~12:15	B	石見智翠館A ○22-7× 合同2
	石見智翠館A	(9名)	1上原 2南野 3小牧 4米村 5金島 6渡邊 7石田 8辰巳 9下村
	合同2(追手門・京都精華)	(10名)	1三島 2伊藤 3丸山 4松下 5林 6岡本 7嶋尾 8田中 9河村 10吉本
⑧	15:00~15:15	C	Hanazono Hollyhocks ×5-19○ 京都成章A
	Hanazono Hollyhocks	(7名)	1亀谷 2川西 3三宅 4奥村 5植松 6豊田 7和泉田
	京都成章A	(8名)	1山本 2奥田 3麻田 4藤井 5須田 6村上 7谷川 8宿女
⑨	15:20~15:35	D	神戸甲北 ×0-64○ 福岡レディース
	神戸甲北	(10名)	1植田 2太良木 3山本 4山下 5渡邊 6通山 7仲嶺 8小西 9田中 10上田
	福岡レディース	(12名)	1西山 2山本 3峰 4神武 5星野 6大内田 7内田 8畑田 9安永 10太田 11中山 12貞
⑩	15:40~15:55	E	鳴門渦潮 ○57-0× Rugirl-7WEST
	鳴門渦潮	(11名)	1松井 2幸泉 3近藤 4津田 5村松 6徳永 7征録 8手塚 9藤田 10多賀原 11仙谷
	Rugirl-7 WEST	(11名)	1岡林 2和田 3由良 4権野 5中村 6青木 7吉谷 8岩井 9久門 10嶋村 11宮本
⑪	16:00~16:15	A	合同1 ○26-14× 合同3
	合同1(CRAZY GIRLS・BREEZE)	(8名)	1菅原 2前田 3向津 4夏原 5澤 6今村 7津波 8深田
	合同3(コンバインドチーム)	(13名)	1吉川 2網岡 3飯尾 4内山 5古川 6河村 7吉本 8松本 9吉岡 10國本 11逢阪 12渡邊 1
⑫	16:20~16:35	B	四日市メリエール学院 △5-5△ 合同2
	四日市メリエール学院	(9名)	1出口 2宮波 3加藤 4荒木 5山田 6須股 7中西 8網岡 9逢阪 10渡邊
	合同2(追手門・京都精華)	(10名)	1三島 2伊藤 3丸山 4松下 5林 6岡本 7嶋尾 8田中 9河村 10吉本
⑬	16:40~16:55	C	石見智翠館B ×7-12○ 京都成章A
	石見智翠館B	(9名)	1齋藤 2大穂 3藤原 4農山 5神田 6藤田 7高井 8長利 9加藤 10中西 11尾崎
	京都成章A	(8名)	1山本 2奥田 3麻田 4藤井 5須田 6村上 7谷川 8宿女
⑭	17:00~17:15	D	石見智翠館C ×5-21○ 福岡レディース
	石見智翠館C	(7名)	1都世子 2上島 3川北 4新田 5永山 6川内 7向折戸 8野口 9今釘
	福岡レディース	(11名)	1山本 2貞末 3安永 4神武 5星野 6大内田 7内田 8畑田 9太田 10中山 11峰 12西
⑮	17:20~17:35	E	6 SCIX ○43-0× Rugirl-7WEST
	SCIX	(9名)	1飯尾 2前川 3松本 4坂野 5肘井 6小西 7古川 8國本 9吉岡
	Rugirl-7 WEST	(11名)	1岡林 2和田 3由良 4権野 5中村 6青木 7吉谷 8岩井 9久門 10嶋村 11宮本

【11月17日(日)決勝トーナメント】

■タイムスケジュール

8:00		スタッフ集合 会場設営				
9:00~9:15		開会式				
No	時間	グラウンド		対 戦		
①	9:30~9:45	人工芝	ボウル1	合同 2	—	神戸甲北
②	9:50~10:05	人工芝	ボウル2	Rugirl-7WEST	—	Hanazono Hollyhocks
③	10:00~10:15	天然芝	カップ1	京都成章 B	—	石見智水館 A
④	10:20~10:35	天然芝	カップ2	福岡レディース	—	京都成章 A
⑤	10:10~10:25	人工芝	プレート1	四日市メリノール学院	—	SCIX
⑥	10:30~10:45	人工芝	プレート2	石見智水館 B	—	合同 1
⑦	10:50~11:05	人工芝	☆	ガールズ兵庫2・3年生	—	ORSレディース
⑧	11:10~11:25	人工芝	☆	ガールズ兵庫1・2年生	—	合同
⑨	11:00~11:15	天然芝	カップ3	石見智水館 A	—	鳴門渦潮
⑩	11:30~11:45	人工芝	ボウル3	神戸甲北	—	Rugirl-7WEST
⑪	11:50~12:05	人工芝	プレート3	四日市メリノール学院	—	石見智水館 C
⑫	12:10~12:25	人工芝	☆	Osaka ラガール	—	ガールズ兵庫2・3年生
⑬	12:30~12:45	人工芝	☆	合同	—	ORSレディース
⑭	12:50~13:05	人工芝	☆	Osaka ラガール	—	ガールズ兵庫1・2年生
⑮	13:10~13:25	人工芝	★	SCIX	—	石見智水館 B
⑯	13:30~13:45	天然芝	ボウル 決勝	Hanazono Hollyhocks		合同 2
⑰	13:30~13:45	人工芝	★	京都成章 B	—	福岡レディース
⑱	13:50~14:05	天然芝	プレート 決勝	合同 1		四日市メリノール学院
⑲	13:50~14:05	人工芝	★	石見智水館 C	—	SCIX

㉔	14:10～14:25	天然芝	カップ 決勝	京都成章 A		鳴門渦潮
㉕	14:10～14:25	人工芝	★		—	
14:30～15:00				閉会式		
16:00				会場撤収 スタッフ解散		

☆エキシビジョンマッチ(中学生)

★エキシビジョンマッチ(高校生)

■参加チーム

【高校の部】

SCIX、神戸甲北高校、Rugirl-7WEST、Hanazono Hollyhocks、京都成章高校、

石見智翠館高校、福岡レディース、鳴門渦潮高校、四日市メリノール学院

合同 1: CRAZY GIRLS・BREEZE

合同 2: 追手門高校・京都精華高校

合同 3: コンバインドチーム

【中学の部: 参加チーム】

ガールズ兵庫 1・2 年生、ガールズ兵庫 2・3 年生、ORS レディース、Osaka ラガール、

合同: CRAZY GIRLS・BREEZE

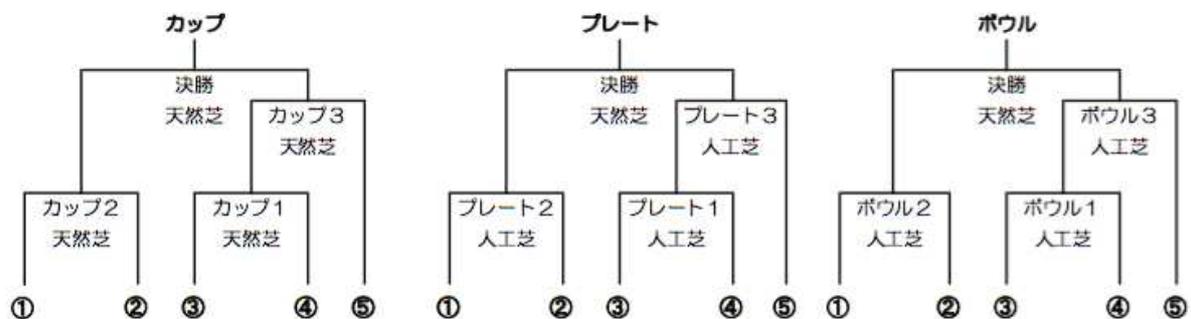
高校生女子参加人数: 284 名

中学生女子参加人数: 94 名

合計: 378 名

2 日間トータル: 663 名(高校 569 名・中学 94 名)

【高校の部】決勝トーナメント



NO	時間	グラウンド	プール	対戦成績(スコア)		
①	9:30~9:45	人工芝	ボウル1	合同2	○39-0×	神戸甲北
		合同2(追手門・京都精華)	(13名)	1三島 2伊藤 3丸山 4松下 5林 6吉本 7嶋尾 8田中 9河村 10海島 11根根 12小島 13古		
		神戸甲北	(10名)	1植田 2太良木 3山本 4山下 5渡邊 6通山 7仲嶺 8小西 9田中 10上田		
②	9:50~10:05	人工芝	ボウル2	Rugirl-7WEST	×0-46○	Hanazono Hollyhocks
		Rugirl-7 WEST	(11名)	1岡林 2和田 3由良 4権野 5中村 6青木 7吉谷 8久門 9岩井 10宮本 11崎村		
		Hanazono Hollyhocks	(7名)	1亀谷 2川西 3三宅 4奥村 5植松 6豊田 7和泉田		
③	10:00~10:15	天然芝	カップ1	京都成章B	×10-17○	石見智翠館A
		京都成章B	(8名)	1今明 2安井 3長瀬 4園村 5向井 6小池 7森田 8高屋		
		石見智翠館A	(9名)	1上原 2南野 3小牧 4米村 5金島 6下村 7石田 8辰巳 9渡邊		
④	10:20~10:35	天然芝	カップ2	福岡レディース	×0-29○	京都成章A
		福岡レディース	(14名)	1西山 2安永 3峰 4山本 5内田 6大内田 7中山 8畑田 9太田 10神武 11星野 12貞末 13内山 14		
		京都成章A	(8名)	1山本 2奥田 3麻田 4藤井 5須田 6村上 7谷川 8宿女		
⑤	10:10~10:25	人工芝	プレート1	四日市メリエール学院	○38-5×	SCIX
		鳴門渦潮	(7名)	1松井 2幸泉 3近藤 4津田 5村松 6徳永 7征録		
		SCIX	(8名)	1飯尾 2松本 3國本 4前川 5古川 6小西 7吉岡 8崎口		
⑥	10:30~10:45	人工芝	プレート2	石見智翠館B	×24-28○	合同1
		石見智翠館B	(9名)	1加藤 2大穂 3齊藤 4農山 5神田 6尾崎 7高井 8藤田 9中西		
		合同1(CRAZY GIRLS・BREEZE)	(9名)	1菅原 2前田 3向津 4夏原 5澤 6今村 7津波古 8深田 9杉江		
⑦	10:50~11:05	人工芝	☆	ガールズ兵庫2・3年生	○45-7×	ORSレディース
		ガールズ兵庫2・3年生	(14名)	1井口 2西村 3古畑 4富岡 5田淵 6小西 7松岡 8吉田 9千葉 10小山 11森田 12原 13田辺 14辻		
		ORSレディース	(7名)	1松嶋 2岡田 3崔 4山崎 5中井 6在川 7安田		
⑧	11:10~11:25	人工芝	☆	ガールズ兵庫1・2年生	○17-7×	合同
		ガールズ兵庫1・2年生	(10名)	1島田 2野表 3近藤 4廣橋 5辻 6宮脇 7足立 8亀山 9リード菜多里 10尾久土		
		合同	(8名)	1菅原 2川口 3重村 4三宅 5新名 6ロス・スミス穂乃花 7竹内 8高橋		
⑨	11:00~11:15	天然芝	カップ3	石見智翠館A	×12-27○	鳴門渦潮
		石見智翠館A	(9名)	1上原 2南野 3小牧 4米村 5渡邊 6石田 7金島 8辰巳 9下村		
		鳴門渦潮	(10名)	1松井 2幸泉 3藤田 4津田 5村松 6徳永 7征録 8手塚 9多賀原 10仙谷		
⑩	11:30~11:45	人工芝	ボウル3	神戸甲北	×5-19○	Rugirl-7WEST
		神戸甲北	(10名)	1小西 2太良木 3植田 4山下 5渡邊 6通山 7仲嶺 8上田 9田中 10山本		
		Rugirl-7 WEST	(11名)	1岡林 2和田 3由良 4権野 5中村 6青木 7吉谷 8久門 9岩井 10宮本 11崎村		
⑪	11:50~12:05	人工芝	プレート3	四日市メリエール学院	○26-14×	石見智翠館C
		四日市メリエール学院	(10名)	1加藤 2出口 3宮波 4荒木 5山田 6須股 7中西 8網岡 9逢阪 10渡邊		
		石見智翠館C	(8名)	1野口 2都世子 3川北 4新田 5永山 6川内 7向折戸 8今釘		
⑫	12:10~12:25	人工芝	☆	ガールズ兵庫2・3年生	○43-0×	Osakaラガール
		ガールズ兵庫2・3年生	(16名)	1井口 2西村 3松岡 4小畑 5小西 6田淵 7辻川 8吉田 9田辺 10小山 11原 12森田 13天野 14千葉 15中上 16田		
		Osakaラガール	(7名)	1奈良 2大西 3多賀 4井川 5藤原 6福塚 7山本		
⑬	12:30~12:45	人工芝	☆	合同	○29-28×	ORSレディース
		合同	(8名)	1菅原 2川口 3重村 4三宅 5新名 6ロス・スミス穂乃花 7竹内 8高橋		
		ORSレディース	(7名)	1在川 2山崎 3崔 4松嶋 5岡田 6安田 7新井		
⑭	12:50~13:05	人工芝	☆	Osakaラガール	×7-33○	ガールズ兵庫1・2年生
		Osakaラガール	(7名)	1奈良 2大西 3井川 4藤原 5福塚 6山本 7多賀		
		ガールズ兵庫1・2年生	(10名)	1島田 2野表 3近藤 4廣橋 5辻 6宮脇 7足立 8亀山 9リード菜多里 10尾久土		

⑮	13:10~13:25	人工芝	★	SCIX	×5-38〇	石見智翠館B
	SCIX	(10名)	1飯尾 2松本 3國本 4前川 5古川 6小西 7吉岡 8崎口 9小山 10横山			
	石見智翠館B	(9名)	1加藤 2大穂 3齊藤 4農山 5神田 6藤田 7高井 8中西 9尾崎			
⑯	13:30~13:45	天然芝	ボール決勝	Hanazono Hollyhocks	×0-32〇	合同2(追手門、京都精華)
	Hanazono Hollyhocks	(7名)	1亀谷 2川西 3三宅 4奥村 5植松 6豊田 7和泉田			
	合同2(追手門・京都精華)	(13名)	1三島 2伊藤 3丸山 4松下 5林 6吉本 7嶋尾 8田中 9河村 10海島 11相根 12小島 13古谷			
⑰	13:30~13:45	人工芝	★	京都成章B	×12-14〇	福岡レディース
	京都成章B	(8名)	1今明 2安井 3長瀬 4園村 5向井 6小池 7高屋 8森田			
	福岡レディース	(11名)	1西山 2安永 3峰 4山本 5内田 6大内田 7中山 8太田 9貞末 10内山 11吉川			
⑱	13:50~14:05	天然芝	プレート決勝	合同1	×0-22〇	四日市メリエール学院
	合同1(CRAZY GIRLS・BREEZE)	(9名)	1菅原 2前田 3向津 4夏原 5澤 6今村 7津波古 8深田 9杉江			
	四日市メリエール学院	(10名)	1加藤 2出口 3宮波 4荒木 5山田 6須股 7中西 8網岡 9逢阪 10渡邊			
⑲	13:50~14:05	人工芝	★	SCIX	×0-44〇	石見智翠館C
	SCIX	(10名)	1飯尾 2松本 3國本 4前川 5古川 6小西 7吉岡 8崎口 9小山 10横山			
	石見智翠館C	(9名)	1今釘 2都世子 3川北 4新田 5永山 6川内 7向折戸 8小牧 9野口			
⑳	14:10~14:25	天然芝	カップ決勝	京都成章A	〇31-0×	鳴門渦潮
	京都成章A	(8名)	1山本 2奥田 3麻田 4藤井 5須田 6村上 7谷川 8宿女			
	鳴門渦潮	(9名)	1松井 2幸泉 3藤田 4津田 5村松 6徳永 7征録 8手塚 9多賀原			

【大会レフリー】

11月16日(土)

大倉さや香(関西B)、武田正徳(関西B)、平田七海(関西B)、神村英理(関西B)、徳永結衣(兵庫C)
村松優樹(兵庫C)、白井健三(関西B)、宮崎裕(関西B)各氏

11月17日(日)

大倉さや香(関西B)、武田正徳(関西B)、鍵恵子(大阪C)、神村英理(関西B)、徳永結衣(兵庫C)
宮崎裕(関西B)各氏

【マッチドクター】

16日(土)

ドクター:上田敬博氏 看護師:曾我瀬奈氏

17日(日)

ドクター:上田敬博氏 看護師:大野友紀氏

【本部】

16日:氏家啓喜、美齊津二郎、武藤規夫、高木聡(SCIX)

背川恭朗、中野里美(SCIX 会員)

布施慧子、篠畑愛佳、志村大智、岡本将輝、濱田直人、浜田亮太、篠原永介、小田航平、
新林直樹(SCIX ラグビークラブ)

17日:氏家啓喜、美齊津二郎、武藤規夫、高木聡(SCIX 事務局)

背川恭朗、中野里美(SCIX 会員)

布施慧子、新林尚樹、濱田直人、篠原永介、前田真人、可藤清香、岡本尚樹、篠畑愛佳、板東辰弥、濱田亮太、小田航平(SCIX ラグビークラブ)

【音響・撮影】

(株)アートファーマー

大会レポート

【1日目】

11月16日(土)、神戸製鋼灘浜グラウンドにて「第5回 SCIX カップ女子7人制ラグビーフットボール大会」が開催されました。

主に関西圏における女子選手の強化・普及、ならびに単独チームに所属していない女子選手に大会出場機会を設けることを目的とした大会で、2015年に初回を開催して以来、今年で5年目を迎えます。

今年はラグビーW杯日本大会が開催され、ブレイブ・ブロッサムズこと日本代表チームの活躍もあり、開催地・神戸はもとより、日本全国でラグビー旋風が巻き起こりました。ラグビー人気が高まる中、「第5回 SCIX カップ女子7人制ラグビーフットボール大会」には、今年も関西のみならず、中四国や九州のチームを含め、多くのチームが参加してくれました。

予選会となる初日は、高校生の部のみで13チームが参加。SCIXなどの単独チーム12チーム(うち石見智水館高校と京都成章高校は複数チームを編成)に加え、単独では人数の足りないチームを合同チームとして3チーム構成し、計15チームによるプール戦を実施。A-Eの5つのプールに分け、各チーム2試合、合計15試合を行います。

第3回大会から2連覇中の石見智水館高校Aチームの3連覇なるか!? はたまた、10月末、熊谷で開催された「全国U18女子セブンズラグビーフットボール大会」で3位に甘んじた、福岡レディースラグビーフットボールクラブが借りを返すか!? それとも創部3年目の新星・京都成章高校の初優勝か!? 予選会から期待に胸が躍ります。

胸が踊るといえば、昨年同様、隣の天然芝のグラウンドで神戸製鋼コベルコスティーラーズの面々が練習している姿を見ることができました。ラグビー界のスーパースター、ダン・カーター選手をはじめ、ラグビーW杯日本大会で日本代表として活躍した中島イシレリ選手、山中亮平選手、ラファエレ ティモシー選手が間近でプレーする姿を見られる機会はそうそう無いでしょうから、これには参加の女子選手たちも興奮したことでしょう。

定刻の10時になり、京都成章高校B-合同1の第1試合がキックオフ。秋晴れの青い空に楕円球が舞います。2017年春に女子ラグビー部が創設された京都成章高校ですが、部員数も多く、控え選手たちによる応援にも熱が入っています。日本代表チームが合唱していた「ビクトリーロード」を歌唱アレンジしたユニークな応援もあり、注目を浴びていました。一方、試合はというと、成長著しい京都成章高校に対し、CRAZY GIRLSとBREEZEによる混成チームの合同1も2つのトライを奪い、善戦。しかし、力及ばず、結果は29-12で京都成章高校が勝利。

続く第2試合には、昨年の優勝チーム、石見智水館高校Aが登場。対する相手は、2016年ラグビー部創設、「SCIXカップ」初出場の四日市メリノール学院。石見智水館高校Aのワンサイドゲームかと思いきや、一進一退の攻防が繰り広げられ、四日市メリノール学院が女王相手に食い下がります。31-21でノーサイドとなりましたが、明らかに女子ラグビーのレベルが全体的に上がり、力の差が拮抗してきていることがうかが

えます。

今回の W 杯日本大会はもとより、昨今主流になってきているオフロードパスをするシーンも多く見られ、パススキルが向上しているのと同時に、強烈なタックルや、流行語にもなっているジャッカルなど球際の当たりが格段に強くなっているという声が、運営スタッフの間でも口々に聞かれました。その影響もあり、今年は予選会からマッチドクターの出番の多い、激しい試合が数多く展開されましたが、ドクターら救護スタッフの迅速な対応により大事に至ることなく、進行することができました。

午前中開催予定の第 5 試合に出場予定の鳴門渦潮高校が、移動中のバストラブルにより到着が遅れるというアクシデントに見舞われつつも、対 SCIX との初戦を 51-10 で快勝。残念ながら、SCIX は、キープレーヤーが初戦欠場ということで精彩を欠いた黒星発進となりました。

その後の 6 試合目、7 試合目で、京都成章高校 B、石見智水館高校 A が、ともに合同チームをくだし、それぞれ 2 勝したところで午前の部が終了。

ここからは、隣の天然芝のグラウンドで、神戸製鋼コベルコスティーラーズ vs NTT ドコモレッドハリケーンズによるチャリティーマッチ開催のため、一時試合休止。一般の観客と一緒にしばし観戦タイム。この日は、神戸製鋼コベルコスティーラーズのチャリティーイベントも開催されていたため、敷地内の駐車スペースなどでは飲食ブースや、選手のグッズ販売も行われ、多くのラグビーファンが押し寄せました。来場者数 2000 人！は、例年の 10 倍ほどだそうで、トップリーグ優勝 & W 杯効果の大きさを物語っています。

チャリティーマッチということで、主力メンバーは温存した布陣での戦いとなりましたが、手を伸ばせば届きそうな距離で、トップレベルのプレーを観戦でき、選手たちも刺激を受けると同時に、純粋に楽しめたことと思います。試合は、スティーラーズ優勢で前半を終え、後半はドコモの猛追にあいますが、28-17 でスティーラーズが逃げ切り勝利。グラウンドを一周するスティーラーズの選手たちを見届け、興奮冷めやらぬまま、「SCIX カップ」午後の部が幕を開けます。

8 試合目となる Hanazono hollyhocks と京都成章高校 A の試合は、19-5 で京都成章高校 A が白星スタート。9 試合目では、福岡レディー斯拉グビーフットボールクラブが神戸甲北高校相手に 64-0 の完全試合。続く、鳴門渦潮高校も Rugirl-7WEST に 57-0 と圧勝し、力の差を見せつけます。

チャリティーマッチを間に挟んだことから、後半 3 試合は日が暮れゆくなか行われ、ラストの SCIX-Rugirl-7WEST 戦に関しては、煌煌とライトが照らす完全ナイターの状況での試合となりました。43-0 とノートライに抑え、SCIX が初戦の雪辱を果たす形で初日の予選会は終了。予選会の結果を集計し、翌日本大会の組み合わせを発表し解散となりました。

【2日目】

翌 17 日(日)、前日同様、神戸製鋼灘浜グラウンドにて、「第 5 回 SCIX カップ女子 7 人制ラグビーフットボール大会」決勝トーナメントが開催されました。

秋風爽やかな快晴のもとでの開会式。予選会から出場の高中生チームに加え、エキシビジョンマッチに出場の中学生チーム、総勢 100 名超の参加者一同がグラウンドに集結しました。

開催に先立ち、主催者を代表し、SCIX 理事の美齊津二郎氏が開会の挨拶。ラグビー W 杯日本大会の盛り上がりについて、さらに今大会の目的、意義を述べ、女子ラグビーのさらなる普及、レベルアップに期待すると同時に、参加選手自身がこの大会を楽しんで欲しいと、今大会や女子ラグビーへの熱い想いを語りました。また、この日開催される決勝トーナメントのうち、決勝戦を含めた 6 試合が、天然芝のグラウンドで開催される旨、さらにその経緯とスティーラーズへの感謝を述べました。

続いて、SCIX 事務局・大会運営本部の高木聡氏より諸注意について説明があり、開会式は終了。早速

第一試合が始まります。

前日のプール戦の結果を受け、決勝トーナメントの組み合わせを決定。各プールの1位チーム5つが「カップ」、各プールの2位チーム5つが「プレート」、各プールの3位チーム5つが「ボウル」と3つのカテゴリーに分かれてのトーナメント戦が繰り広げられます。

各プールの1位通過が集結する「カップ」には、石見智水館高校 A、京都成章高校 A、B、福岡レディースラグビーフットボールクラブ、鳴門渦潮高校の強豪5チームがラインナップ。2位通過の「プレート」には、石見智水館 B、C、四日市メリノール学院、SCIX、合同1の5チーム。そして3位通過の「ボウル」には、神戸甲北高校、Rugirl-7WEST、Hanazono hollyhocks、合同2、合同3の5チーム。それぞれのカテゴリーで優勝チームを決定し、MVP各1名を選出します。

今大会の決勝トーナメントは、開会式に美齊津理事より説明があった通り、人工芝と天然芝のグラウンド2面を使用。「カップ」の試合3試合と、各カテゴリーの決勝戦3試合の計6試合を天然芝で実施し、2面並行して試合が展開されます。

まず、決勝トーナメント初戦となる「ボウル」の神戸甲北高校-合同2の対戦は人工芝のグラウンドで。神戸甲北高校のワンサイドゲームとなり、39-0で神戸甲北高校が完勝。続く2試合目の「ボウル」のカードも、Hanazono hollyhocks がRugirl-7WESTに46-0と圧倒します。

人工芝のグラウンドでトライ量産の試合が展開されるなか、いよいよ隣の天然芝のグラウンドで「カップ」の初戦がキックオフ。ハイブリッドの天然芝に、自動散水システムを導入し、イングランド代表、エディー・ジョーンズ監督に「最高の芝」と言わしめた、最高のグラウンドに足を踏み入れる選手たち。人工芝との違いを肌で感じ、さぞかし気分が高揚したことでしょう。

天然芝での初戦は、今大会3連覇が懸かる石見智水館高校Aと京都成章高校Bが激突。「打倒！石見智水館」という気迫がみなぎる京都成章高校Bに対し、女王の風格と意地を見せる石見智水館高校A。さすが決勝トーナメント最上位カテゴリーの好カード。白熱の試合展開に、観戦している保護者らも息を飲みます。結果は17-10と、1トライ1キックの僅差で石見智水館高校Aが勝利。これにより、前日の予選会の結果でシード扱いの鳴門渦潮高校と準決勝で対戦することが確定した石見智水館高校A。30分ほどのインターバルを経て準決勝に臨みます。

続いて、これに勝てば決勝進出が決まる「カップ」2試合目。福岡レディースラグビーフットボールクラブと京都成章高校Aの対戦は、京都成章高校Aが29-0で完封。初優勝に王手をかけます。

一方、大会運営本部が設置されている人工芝のグラウンドでは、SCIX-四日市メリノール学院、石見智水館高校B-合同1といずれも実力拮抗、トライ量産の試合が続く形に。華麗なパス回しにステップ、激しいタックルと男子さながらの試合が展開され、それを見守る運営スタッフのSCIXラグビークラブ男子メンバーからは、「お～！うまっ！」「すげ～！」「速っ！」と賞賛の声が飛び交います。

この後、中学生チームによるエキシビジョンマッチが開催。高校生に見劣りしない体格やプレーをする選手も見られ、女子ラグビー界の未来に期待を寄せた方も多いのではないのでしょうか。

天然芝で行われる、注目の「カップ」3試合目。石見智水館高校Aと鳴門渦潮高校の準決勝は、25-12とダブルスコアで鳴門渦潮高校が勝利し、女王・石見智水館高校Aの3連覇を阻止するという番狂わせも見られました。

エキシビジョンマッチ5試合を含めた15試合を終了し、各カテゴリーの決勝進出チームが決定。果たしてどのチームが優勝するのか？

ラスト6試合のうち、決勝3試合は天然芝、3位決定戦3試合は人工芝で、同時進行で行われます。「ボウル」「プレート」「カップ」の順で行われた決勝戦。接戦が予想されましたが、これが意外なことに、いずれの

試合も敗者がノートライというワンサイドゲームに。しかも、「カップ」決勝においては、優勝候補ナンバーワンの石見智水館高校 A を敗って決勝進出した鳴門渦潮高校が初優勝か!?!と注目されましたが、京都成章高校 A が一方的に攻め入り、30-0 で完勝という結果に。「妥当！石見智水館」を胸に、ここまでやってきたであろう、京都成章高校のメンバー、スタッフ、そして保護者たちの総合優勝に沸く姿は実に印象的でした。

全試合終了後は一同集合しての閉会式。各カテゴリーの優勝チームが発表されます。「カップ」優勝の京都成章高校 A、「プレート」優勝の四日市メリノール学院、「ボウル」優勝の合同 2 の名前が呼ばれ、大きな拍手の中、チームキャプテンが前に出ます。SCIX 理事長・氏家啓喜氏より優勝カップを贈呈。続いて MVP3 名を発表。京都成章高校 A の須田倫代選手、四日市メリノール学院の山田莉瑚選手、合同 2 (追手門学院高校) の林莉絵選手が選出され、同・氏家理事長より MVP 賞が授与されました。MVP 賞は、ラグビー W 杯日本大会で 3 位に輝いたニュージーランド・オールブラックスのレプリカジャージに、コベルコスティーラーズのダン・カーター選手の直筆サイン入りという激レアグッズ。これには参加選手一同から、「いいなあ〜!!!」と一斉に声が上がります。さらに、今回は鳴門渦潮高校の徳永結羽選手に異例の特別賞が贈られました。

表彰に沸いた後は、氏家理事長から大会の総評。女子ラグビーがレベルアップしていること、来年もこの大会を継続する旨が述べられました。さらに、レフリーを代表して白井健三氏、マッチドクターの上田敬博氏からもコメント。今回はケガ人が多かったこともあり、上田先生からは「勝ち負けも大事だけれども勝利至上主義にならない、成長段階にある選手たちの身体を第一に指導をお願いします」と指導者、保護者への提言がありました。

閉会式終了後は恒例の集合写真を撮り、「第 5 回 SCIX カップ女子 7 人制ラグビーフットボール大会」は閉幕。「来年も開催する、という氏家理事長のコメントが嬉しかった」という参加チームからの声もあり、「SCIX カップ」が女子ラグビー界に貢献していることを実感する大会となりました。また、今回は、神戸製鋼コベルコスティーラーズのご協力により、天然芝のグラウンドを使用できるという好機に恵まれ、天然芝で試合をしたチーム関係者からは「芝が違うと選手の動きがここまで違うのか」という声も聞かれ、ハイブリッド天然芝の良さを選手のプレーからも実感してもらえたようです。SCIX ラグビークラブの環境の良さを活かし、今後も「SCIX カップ」を継続することで、女子ラグビー発展に尽力する所存です。今回もたくさんのチーム、選手のご参加ありがとうございました。

レポート 中野里美

<1日目>

～予選リーグ 試合風景～



～スティールズ チャリティーマッチ風景～



～レフリー&スタッフ～



<2日目>

～開会式～



～決勝トーナメント試合風景～



～閉会式～



～フリー&スタッフ

